

生命に関する倫理委員会 議事摘録

日時 令和3年4月26日(月) 17:00~17:20
場所 大学本館3階 第3会議室
出席 山本、鷹野、黒松、益守、西原、北村、堀江、古賀、渡邊、三好
欠席 井田、上村
陪席 麻生、藤木(産学官連携推進室)

議事に先立ち、新任の委員(黒松委員、古賀委員)を含めた新体制の確認、及び各委員からの挨拶がなされた。

【確認事項】(1件)

① 生命に関する倫理委員会における1年間の今後の取り組みについて

山本委員長から、生命に関する倫理委員会における1年間の今後の取り組みについて、令和3年3月23日付けで制定された「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の内容や趣旨に基づき、本学内で指針毎(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(医に関する倫理委員会)、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」(生命に関する倫理委員会))で審査委員会が分かれている現状を見直す必要があることが説明され、また、補足として、事務部から、医学部を有する私立大学30校(本学を除く)を対象に倫理審査委員会設置の現状と今後の動向を調査した結果、30校のうち、既に1つの委員会にて審査が実施されている、あるいは指針制定に伴い今後1つの委員会に統合予定である学校が24校(調査対象校の8割)であることが報告された。

こうした現状を踏まえ、山本委員長から、本学内でも審査する委員会を1本化する方向で調整が図られていることの報告がなされ、少なくとも新指針の施行日である令和3年6月30日までは、現行体制及び指針において当委員会が審査を実施することの確認が行われた。

【報告事項】(1件)

① 迅速審査報告

事務部から、別紙に基づき、迅速審査の報告が行われた。